

第 10 期 pES club シナリオ 2

平成 23 年 2 月 27 日
東京北社会保険病院 総合診療科
南郷 栄秀
<http://spell.umin.jp>

あなたは名羅手部総合病院総合診療科の 3 年目研修医です。

ある日、あなたが当直をしていると、野呂我太さん（32 歳男性）が下痢，腹痛，発熱を主訴に救急外来を受診しました。

あなた「いつから調子が悪いのですか」

野呂さん「昨日の午後からです。なんとなくお腹が痛いと思ったら、夕食後からだんだん痛みが強くなって、吐いたんです。それから下痢になりました」

あなた「そうですか。それで、どうになりました？」

野呂さん「腹痛と下痢が交互に来る感じで、夜 10 時くらいにはもう布団に入ったんですが、痛みが来ると目が覚めてトイレに駆け込んで吐いて下す、の繰り返しでした」

あなた「それは、大変でしたね」

野呂さん「はい。すぐに下痢が出そうになるので、なかなか家を出て病院に来られなくて、痛みと下痢の間隔がちょっと空いてきたので、今なら大丈夫だろうと思ってなんとか来ました。夜の 2 時なんかに来て済みません」

あなた「いえ、構いませんよ。それで、今はどうですか」

野呂さん「今もまだお腹が痛いですが、少し和らいているようですが、またすぐにひどくなると思います。あ、痛みが強くなってきました。便もほとんど水です」

あなた「熱も出てきていますね。40℃とは高いですね」

野呂さん「え？そんなにありましたか。やっぱりノロウイルスですかね。4 歳の息子が幼稚園からもらってきて、3 日前にノロウイルスにかかったばかりなんです。検査してもらえませんか？」

あなた「いいですよ。30 分以内に結果が出ますから、少しお待ち下さい」

あなたは、野呂さんの経過から、ノロウイルスに感染しているだろうと思い、院内にあるノロウイルスの迅速診断キットで検査を試みました。ところが、予想に反して結果は陰性でした。野呂さんに検査の結果をどのように説明したらいいか困ってしまったあなたは、ノロウイルス迅速診断キットの診断特性を調べてみることにしました。

第 10 期 pES club シナリオ 2 (追加シナリオ)

平成 23 年 2 月 27 日
東京北社会保険病院 総合診療科
南郷 栄秀
<http://spell.umin.jp>

野呂さんの便は水のような下痢で、血は混じっていません。症状が出てから、薬は何も服用していません。嘔吐と下痢の繰り返しで、現在、やや脱水気味です。吐き気がするので、飲み食いするのはちょっと怖いものの、だいぶ収まってきたので、水は何とか飲めるかも知れないと話しています。

あなた「ここ数日の間、どのような食事をしましたか？古いものや生もの、牡蠣などは召し上がりましたか？」

野呂さん「いいえ。家でいつも通りの食事だったと思います。外食もしていません」

あなた「鶏の卵やマヨネーズ、加熱が不十分な鶏肉や牛乳などはどうですか？」

野呂さん「鶏肉は食べているかも知れないなあ、火は通っていたと思いますけど。マヨネーズは何かと入っているでしょう。牛乳は普段から飲みますよ」

あなた「今、一番お困りのことは何ですか？」

野呂さん「下すのはそれほど辛くないですが、吐くのはきついし、何より繰り返しお腹が痛くなるのが困ります」

腹部所見は、「弾性・軟、腸蠕動音やや亢進、腹部全体に軽度の圧痛あり、腹膜刺激症状なし」でした。ノロウイルスの迅速検査のために便を検体として出しましたが、便培養の結果が判明するのは 3 日後です。

野呂さんは、妻と息子の 3 人暮らしです。ペットは飼っていません。デスクワークが中心の会社員で、最近の海外への渡航歴はありません。基礎疾患はなく、服用している薬もありません。

現在 2 月ですが、野呂さんの息子は 3 日前に嘔吐、下痢、腹痛が始まり、小児科でノロウイルスの検査をしてもらったところ陽性と出たとのこと。症状は初日が一番ひどく、その後すぐに改善して、今日は便が緩いくらいで吐き気も腹痛もおさまっているそうです。

野呂さんはノロウイルス感染症について、冬に流行するもので、症状がひどく、簡単に人にうつりやすい病気だと思っています。